

水の美しい井原で、  
地球の未来を見据え、  
良質なデニムを創り続ける

## クロキ株式会社

715-0006 岡山県井原市西江原町5560  
<http://www.denim-kuroki.co.jp/>  
0866-63-1234

在籍する職種 染色オペレーター / 織布オペレーター  
加工オペレーター / 営業 / 事務

## 世界中に、いつでも最高のデニムを届けたい。

日本で最もデニム染色に適した水源があるといわれる井原で、クロキは独自の美しいインディゴデニムを開発・生産しています。1950年に黒木織布として創業し、2006年に黒木織布を販売するクロキと合併し、現在に至ります。染色・織布・整理加工の3工場を保有し、日本では数少ない自社一貫生産を実現。企画・営業・生産が三位一体でタイムリーに情報を共有することで、多品種小ロットや市場のニーズ、顧客のリクエスト等、柔軟な対応を可能にしています。

理想のデニムを作り上げるため、クロキでは企画段階から色の原材料を重要視。自社で蓄積した藍染のノウハウと井原の豊富な水資源によって、雨雲の切れ目に現れた青空のような色目のデニムが生み出されます。その独特の美しいデニムは、海外有名ラグジュアリーブランドなどにも多く採用され、高品質な「ジャパニデニム」の代表格として世界から熱い視線を浴び続けています。

自然環境が品質に影響するため、クロキはサステナブルな活動にも取り組んでいます。工場からの排水は、瀬戸内

海の厳しい環境基準を遵守し、野菜や米の栽培などに活用されています。また、太陽光発電を行うことや、オーガニックコットンの比率を高めるなど、環境保全も生産活動の一部となっています。人と自然にやさしい最高のデニムを世界中にいつでもお届けする、そんな企業であり続けるため、日々前進しています。



染料はケミカルインディゴが一般ですが、クロキでは他社では真似出来ない天然藍を使った染色をしています。より自然な藍の色を求めて開発した、クロキのオリジナル染色機「日々前進号」で世界のニーズに応えています。